



山口県ろうあ連盟だより 第57号

発行所 / 〒747-1221 山口県山口市大字鑄銭司南原 2364-1
 山口県聴覚障害者情報センター内 一般社団法人 山口県ろうあ連盟
 発行者 / 理事長 赤井正志 TEL (083)986-2818 FAX (083)963-4380
 H P <http://yama-deaf-leag.info/hp/> LINE@ <https://goo.gl/twy9Ce>

第四十五回耳の日記念 山口県大会

第四十五回耳の日記念山口県大会は三月三日(日)に宇部市多世代ふれあいセンターにて開催されました。式典の後に、山口県手話言語条例に向けた取り組みのフォーラムがあり、パネリストは山口県立大学社会福祉学部・学部長の内田充範氏、宇部興産特別子会社リベルタス興産職業コンサルタントの梅田晶子氏、当会の理事長の赤井正志氏三名による討論されました。午後からは京都市聴覚言語障害センター・養成・情報支援課・課長の岩本重雄氏の記念講演がありました。私とろう運動」と題しました。手話の魅力と手話は言語である事を話して頂きました。当日は、朝からあいにくの雨でしたが、三〇〇名を超える参加者にお越し頂いて、大会は盛況のうち無事終えることができました。



第六十五回 中国地区ろうあ者大会

第六十五回中国地区ろうあ者大会は五月十七日(金)から十八日(土)二日間岡山県倉敷市のくらしき健康福祉プラザにて開催されました。式典の後、お笑い芸人の河本準一氏の記念講演がありました。演題は私が始めた理由で河本氏が初めから終わりまで手話を使って講演をして頂いたので感動しました。桃太郎の物語で晋あこの山でいちゃん二人いました。などユーモアを交じって手話で芝居されました。他に写真コンテストで山口県から渡辺妙子氏が入選されました。次回は二〇二一年五月に島根県松江にて開催されます。



第十一回中国・四国地区 ろうあ者体育大会

五月十九日(日)に岡山県倉敷市・中山運動公園、サンフラワーポウルと総社市スポーツセンターなど各地にて第十一回中国・四国地区ろうあ者体育大会を行いました。山口県からはグラウンド・ゴルフ競技とポウリング競技へ参加されました。グラウンド・ゴルフ競技で山口県の大賀一誠氏が見事に優勝しました。又、山口県の佐伯竹重氏が二位に入りました。ポウリング競技は山口県からは入賞者はいませんでした。次回は二〇二〇年五月に徳島県にて開催されます。



第六十七回 全国ろうあ者大会

六月十三日(木)と十六日(日)、宮城県仙台市仙台区国際センターを中心に第六十七回全国ろうあ者大会、きらめく手話ずいと伸ばそう、なかまとともに、復興へのみやぎをメインテーマに開催され、全国から約三二八〇名が集いました。十三日(木)、十四日(金)に理事会・評議員会が開かれ、十五日(土)は研分科会、青年の集い、高齢者の集いが特別企画、前夜祭などがあり、十六日(日)に式典が開催されました。仙台市での開催にも関わらず、山口県からも十九名の参加がありました。来年度は、二〇二〇年六月十一日と十四日に愛知県で開催されます。皆さん、参加してみようか。



山口県ろう者大会 二〇一九



六月二十三日(日)に山口県セミナーパーク講堂に於いて山口県ろう者大会二〇一九が開催されました。総会員百四十八名のうち出席したのは四十八名でした。(委任八十二名)

午前中は二〇一八年度の事業報告、決算報告が滞りなく進められ、二〇一九年度の事業案、予算案が審議され全会員に承諾されました。

午後からは記念講演で現在全国手話研修センター後援会会長の清田廣氏が「僕のろうあ運動五十五年の人生」と題して熱弁を奮われました。地元大阪で数々の役職を兼任しながらパワフルな活動を続けていられた清田氏に圧倒され、熱のこもった話しぶりに惹きつけられました。

手話と健康学習会



七月七日(日)に山口県聴覚障害者情報センターに於いて手話と健康学習会を開催されました。もっと知ろう! ケイワンについて! 埜田講師(滋賀医科大学社会医学講座衛生学 准教授)と手話に関する私たちの健康問題について伊藤利明氏(全国手話通訳問題研究会 健康対策部長)二部構成にて、手話通訳者の健康問題の歴史と起る症状、筋肉が疲労する要因についての学習会を行いました。

手話通訳の利用有・無別(医療機関でのコミュニケーション、情報提供の状況のきつかけから、手話通訳者事例から始まり、手話通訳の健康問題の歴史から運動との関わりを知りました。健聴者だけでなく、ろう者も一緒に学ばなければ全国的に理解できないまま病気がなくならない状況が分かりました。

今後も県ろうあ連盟と山通研の仲間とともに学習会を継続して行っていききたいと思えます。

第四十三回中国地区 ろうあ女性集会



七月二十七日から二十八日まで、中国地区ろうあ女性集会在広島市東区地域センターで、開催されました。二十七日は手作り体験教室を行い、革の筆入れを作りました。革は固くて苦労しましたが、出来上がった時は嬉しかったです。夜の交流会は参加者の皆様とのお喋りで盛り上がり楽しかったです。二十八日は朝から式典・講演がありました。講師は葛西浩二氏(鳥根県)で、ほじめての「生活」というテーマで講演されました。終活とは、死ぬ準備にはありません。これからの毎日をどう有意義に生きるかということをお話され、なるほどと思えました。とてもいいお話で参考になりました。

- A・葬儀やお墓の事を考える。
- B・遺産を整理する。
- C・家やモノの生前整理。
- D・エンディングノートを書く。
- E・これからの生き方を考える。

**第25回中国地区ろう者文化学習会
第28回 文化教養講座**

2019年11月10日(日) 午前10時~午後3時30分
山口県セミナーパーク講堂
〒754-0893 山口県山口市秋穂一馬1062

プログラム

- 10:00- 開会挨拶、理事長挨拶
- 10:15- 公演テーマ「孝話はいのち(命)」講師 牧山定義氏
- 12:00- 休憩
- 13:00- 講演テーマ「偉大なろうあ連盟!」
- 14:50- 質問応答
- 15:00- 閉会

講師 牧山定義氏
アクセスマップ

申込締切 2019年10月30日(水)

参加費(資料・弁当代) 6,000円
会費 2,500円
※中学生以下無料
※中学生以下と併当座席費600円

申込QR



第二十五回中国地区ろう者文化学習会・第二十八回文化教養講座が十一月十日(日)に山口県セミナーパークにて行われます。

講師は二〇一七年第六十五回全国ろうあ者大会(福岡)にて「手話はいのち・知られざる全日本ろうあ連盟発足秘話!」上演披露された牧山定義氏です。

公演・講演両方披露されますので、楽しみます。皆さん、多くの参加をお待ちしています。



QRコードで読み込みして追加登録をお願いします。

※追加しましたら、名前と市名を入れて送信お願いします。

皆さんが使っているLINEは、一対一やりとりのアプリ(プライベート活用)です。

このLINE@は、多数の人への情報発信できるアプリ(情報発信活用)です。分かりやすく言うと、「LINE」は、個人でのメールのやり取り、「LINE@」は、メルマガに近い感覚です。

LINE@の特徴は、メルマガのように、山口県ろうあ連盟のメッセージを多数の人へ一斉送信できます。(トークは出来ません。)

